

2025年11月6日 静岡新聞に掲載

令和7年(2025年)11月6日(木曜日)

争

五

千

星

難病重症筋無力症

友の会県支部創立50周年

静岡で記念式典



県支部創立50周年を祝った記念
式典(静岡市葵区)

難病の重症筋無力症の患者らでつくる全国筋無力症友の会県支部はこのほど、創立50周年記念式典を静岡市葵区で開いた。会員と県内の医療関係者らが出席し、節目を祝った。

支部の歴史や、県内で治療に当たった医師の努力、支部の活動を支援した作家の故西村滋さんとの交流などをスライドで振り返った。藤田志郎支部長は、50周年を迎えるに当たり検討した活動テーマ「あなたは一人じゃない。あなたと共に」と共に

難病の重症筋無力症の患者らでつくる全国筋無力症友の会県支部はこのほど、創立50周年記念式典を静岡市葵区で開いた。会員と県内の医療関係者らが出席し、節目を祝った。

二重に見える——などの症状が現れる。悪化すると、呼吸困難になる場合もある。国内の患者数は推定で2万人以上。近年は治療法の進歩で症状を安定させることができるようにになったが、寛解に至る患者はまだ少ないという。

県支部は1976年6月に発足した。現在の会員は約60人。月1回の電話相談や会員同士の親睦・交流会、機関誌の発行などを行っている。

献血車(6日)

△富士市 午前9時半~正午
▽島田市 午前9時15分~11時15分
本部・島田本店 午後1~4時
市立総合医療センター

県内献血ルームは次の通り。受付時間は午前9時~午後1時と午後2時~5時半。
柿田川(清水町伏見)、あおば(静岡市葵区七間町)、みゆうず(浜松市中央区板屋町)
午前9時~午後5時)。
問い合わせは県赤十字血液センターへ電054(247-7142)~(土日祝日を除く)

2025年11月06日(木)

静岡新聞 DIGITAL Web

静岡新着

地域

スポーツ

特集

難病の重症筋無力症友の会県支部 静岡で創立50周年記念式典

2025/11/06 06:00



難病の重症筋無力症の患者らでつくる全国筋無力症友の会県支部はこのほど、創立50周年記念式典を静岡市葵区で開いた。会員と静岡県内の医療関係者らが出席し、節目を祝った。



県支部創立50周年を祝った記念式典＝静岡市葵区

支部の歴史や、県内で治療に当たった医師の努力、支部の活動を支援した作家の故西村滋さんとの交流などをスライドで振り返った。藤田志郎支部長は、50周年を迎えるに当たり検討した活動テーマ「あなたは一人じゃない。あなたと共に歩む仲間がいる」を紹介し、今後も患者同士の交流を進める考えを示した。順天堂大付属静岡病院（伊豆の国市）脳神経内科の野田和幸教授の講演もあった。

重症筋無力症は、神経と筋肉の接ぎ目の部分に障害が起きて筋力が低下する自己免疫疾患。腕や足の力が弱くなるほか、疲れやすい、まぶたが垂れ下がる、物が二重に見えるなどの症状が現れる。悪化すると、呼吸困難になる場合もある。国内の患者数は推定で2万人以上。近年は治療法の進歩で症状を安定させることができるようになったが、寛解に至る患者はまだ少ないという。

県支部は1976年6月に発足した。現在の会員は約60人。月1回の電話相談や会員同士の親睦・交流会、機関誌の発行などを行っている。